

開講年次・時期	2年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	演習	単位数	1単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NK220	科目名	子どもと造形Ⅱ	担当者名	木戸 永二
授業の概要	創作体験を通して「子どもと造形Ⅰ」で身につけた造形の基本的な知識・技術をさらに発展させるとともに、幼児の造形表現への共感と援助方法を身につける。				
科目の到達目標	○造形活動の応用的な知識・技術を習得する。 ○造形活動における幼児の姿及び発達について、また、幼児の感性を育む関わり方や環境構成についての知識を身につける。 ○意欲的に創作体験に取り組む主体性と、作品展示や鑑賞を通して協働力を身につける。				
DPの観点	②表現力(40%) ⑥専門知識・技能(30%) ⑨主体性(30%)				
授業時間外学修 (予習・復習)	・活動に必要な道具や素材の準備。				
フィードバックの方法	ワークシートを活用して、授業内容の振り返りを行い、次の制作活動へ繋げる。				
単位認定の要件	課題作品、ワークシートを全て提出すること。				
評価の方法・割合 (%)	課題及びワークシートの提出(70%)、授業内活動に関する評価(30%)				
履修上の注意事項	スケッチブック、クレパス、はさみ、のりを毎時使用する。汚れてもよい服装で授業に臨むこと。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1	4/14		オリエンテーション、色彩について	②、⑥	課題作品、ワークシート
2	4/21		クレパス、パステルの技法について	②、⑥	課題作品、ワークシート
3	4/28		素材遊び(新聞紙、チラシ)	②、⑥	課題作品、ワークシート
4	未定		紙の加工と表現技法	②、⑥	課題作品、ワークシート
5	5/12		素材遊び (ビニール、セロファン)	②、⑥、⑨	課題作品、ワークシート
6	5/19		動きのあるおもちゃ①	②、⑥、⑨	課題作品、ワークシート
7	6/2		動きのあるおもちゃ②	②、⑥	課題作品、ワークシート
8	6/9		絵の具の技法	②、⑥	課題作品、ワークシート
9	6/30		感覚遊び①(小麦粉粘土)	②、⑥	課題作品、ワークシート
10	7/7		音の出るおもちゃ	②、⑥、⑨	課題作品、ワークシート
11	7/14		感覚遊び②(スライム)	②、⑥	課題作品、ワークシート
12	7/21		身近にあるものを使っておもちゃづくり①	②、⑥、⑨	課題作品、ワークシート
13	7/28		身近にあるものを使っておもちゃづくり②	②、⑥、⑨	課題作品、ワークシート
14	8/1		自己紹介グッズ作り①	②、⑥、⑨	課題作品、ワークシート
15	未定		自己紹介グッズ作り②、振り返り	②、⑥、⑨	課題作品、ワークシート
期末試験	なし				

使用テキスト	なし
参考文献 参考URL	富山典子・岩本克子共著「絵画あそび技法百科」(ひかりのくに)/樋口一成編著「幼児造形の基礎 乳幼児の造形表現と造形教材」(萌文書林)
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--